

## 安全データシート

### 1. 化学品及び会社情報

製品名称: iPSC-Derived Atrial Cardiomyocytes (Male), Human  
製品番号: AX2518 (メーカー略号: AXO)  
構成品名: iPSC-Derived Atrial Cardiomyocytes (Male), Human  
会社名: コスモ・バイオ株式会社  
住所: 東京都江東区東陽二丁目2番20号  
担当部署: 製品法務部  
電話番号: 03-5632-9610 FAX: 03-5632-9619  
e-mail address: mail@cosmobio.co.jp  
推奨用途及び使用上の制限: 試験研究用試薬

### 2. 危険有害性の要約

化学品のGHS分類

区分に該当しない/分類できない

GHSラベル要素

絵表示: 該当しない

注意喚起語: 該当しない

危険有害性情報: 該当しない

注意書き: 該当しない

### 3. 組成及び成分情報

化学物質・混合物の区別: 混合物

成分名	含有量 (%)	CAS RN®	化審法番号
ジメチルスルホキシド	< 10	67-68-5	2-1553

注記: これらの値は、製品規格値ではありません。

### 4. 応急措置

吸入した場合

空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。

皮膚に付着した場合

皮膚を多量の水と石けんで洗うこと。汚染された衣類を脱ぐこと。

眼に入った場合

水で数分間注意深く洗うこと。コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。

その後も洗浄を続けること。

飲み込んだ場合

口をすすぐこと。意識のない者には何も口から与えてはならない。

気分が悪い時は、医療処置を受けること。

### 5. 火災時の措置

消火剤

適切な消火剤

周辺設備に適した消火剤を使用する。

使ってはならない消火剤

データなし

#### 火災時の特有の危険有害性

火災によって刺激性、有毒及び/又は腐食性のガスを発生するおそれがある。

#### 消火を行う者の保護

消火作業の際は、自給式呼吸器、化学用保護衣を着用する。

---

### 6. 漏出時の措置

#### 人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置

- 関係者以外は近づけない。
- 回収が終わるまで十分な換気を行う。
- 適切な保護具を着用する。
- 眼、皮膚への接触やガスの吸入を避ける。

#### 環境に対する注意事項

- 下水、排水中に流してはならない。

#### 封じ込め及び浄化の方法及び機材

- 不活性の物質(ウエス等)に吸収させて回収し、生体試料としての適切な廃棄処理を行う。
- 汚染箇所は十分浄化する。

---

### 7. 取扱い及び保管上の注意

#### 取扱い

##### 技術的対策

(取扱者のばく露防止)

- 皮膚や眼との接触や吸入を避けること。

##### 安全取扱注意事項

- 適切な保護具を着用すること。
- 取扱い後は手、汚染箇所をよく洗う。

##### 接触回避

- 「10. 安定性及び反応性」を参照。

##### 衛生対策

- 産業衛生および安全の基準に基づいて取り扱う。
- 汚染された衣類を脱ぎ、再使用する場合には洗濯をすること。

#### 保管

##### 安全な保管条件

- 液体窒素中で保存すること。

##### 混触禁止物質

- 「10. 安定性及び反応性」参照。

##### 安全な容器包装材料

- データなし

---

### 8. ばく露防止及び保護措置

#### 許容濃度等

##### 管理濃度及び濃度基準値

- 設定されていない

##### 職業ばく露限界値

- 設定されていない

#### 設備対策

- 適切な換気のある場所で取扱う。
- 洗眼設備・安全シャワーを設けること。

#### 保護具

##### 呼吸用保護具

- 呼吸用保護具を着用すること。

##### 手の保護具

- 不浸透性の保護手袋を着用する。
- 眼及び/又は顔面の保護具
  - 側面シールド付安全メガネまたは化学用品用ゴーグルを着用する。
- 皮膚及び身体の保護具
  - 不浸透性、長袖の保護衣を着用する。

---

## 9. 物理的及び化学的性質

- 物理状態: 凍結細胞
- 色: ピンク
- 臭い: 無臭
- 融点/凝固点: データなし
- 沸点又は初留点及び沸点範囲: データなし
- 可燃性: データなし
- 爆発下限界及び爆発上限界/可燃限界: データなし
- 引火点: データなし
- 自然発火点: データなし
- 分解温度: データなし
- pH: データなし
- 動粘性率: データなし
- 溶解度: データなし
- n-オクタノール/水分配係数 (log 値): データなし
- 蒸気圧: データなし
- 密度及び/又は相対密度: データなし
- 相対ガス密度(空気=1): データなし
- 粒子特性: データなし

---

## 10. 安定性及び反応性

- 反応性
  - データなし
- 化学的安定性
  - 通常の手扱い条件において安定である。
- 危険有害反応可能性
  - データなし
- 避けるべき条件
  - 光、火気、高温
- 混触危険物質
  - 強酸、酸塩化物、ハロゲン化リン、強酸化性物質、強還元性物質
- 危険有害な分解生成物
  - 炭素酸化物、硫黄酸化物

---

## 11. 有害性情報

- 急性毒性
  - 急性毒性(経口)
    - [成分データ]
    - [NITE-CHRIP]
    - (ジメチルスルホキシド)
    - ラット LD50: 14500 mg/kg
  - 急性毒性(経皮)
    - [成分データ]
    - [NITE-CHRIP]
    - (ジメチルスルホキシド)

ラット LD50: 40000 mg/kg  
急性毒性(吸入)  
[成分データ]  
[NITE-CHRIP]  
(ジメチルスルホキサイド)  
ミスト: ラット LC50: > 5330 mg/m<sup>3</sup> (4時間)  
皮膚腐食性/刺激性: データなし  
眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性: データなし  
呼吸器感作性又は皮膚感作性: データなし  
生殖細胞変異原性: データなし  
発がん性: データなし  
生殖毒性: データなし  
特定標的臓器毒性(単回ばく露)  
[成分データ]  
[NITE-CHRIP]  
(ジメチルスルホキサイド)  
区分 2(呼吸器)  
特定標的臓器毒性(反復ばく露): データなし  
誤えん有害性: データなし  
その他情報

本製品は生体由来製品である。潜在的な感染リスクを考慮し、十分な安全対策をもって取り扱うこと。

---

## 12. 環境影響情報

生態毒性  
水生環境有害性  
[成分データ]  
水生環境有害性 短期(急性)  
[NITE-CHRIP]  
(ジメチルスルホキサイド)  
甲殻類(ブラインシュリンプ) 24時間 EC50: 6830 mg/L  
水溶解度  
(ジメチルスルホキサイド)  
混和する(出典: ICSC, 2000)  
残留性・分解性: データなし  
生体蓄積性  
[成分データ]  
(ジメチルスルホキサイド)  
log Pow: -1.35(計算値)(出典: ICSC, 2000)  
土壤中の移動性: データなし  
オゾン層への有害性: データなし

---

## 13. 廃棄上の注意

残余廃棄物  
内容物/容器を地方/国の規則に従って廃棄すること。  
生体試料としての適切な廃棄処理を行う。  
汚染容器及び包装  
容器の再使用、リサイクルは不可。製品入り容器と同様に処分する。  
地方/国の規則に従って安全に廃棄すること。

---

## 14. 輸送上の注意

国際規制

国連番号、国連分類：非該当

注意事項 輸送に際しては、直射日光を避け、転倒、落下、破損がないように積み込み、荷崩れの防止を確実にを行う。

国内規制

国の特定の法規制は、項目15を参照する。

---

## 15. 適用法令

該当法令

(注)法令で規定された名称の後ろの[]は成分名を示す。

毒物及び劇物取締法：非該当

労働安全衛生法

名称等を表示すべき危険/有害物

ジメチルスルホキシド[ジメチルスルホキサイド]

名称等を通知すべき危険/有害物

ジメチルスルホキシド[ジメチルスルホキサイド]

皮膚等障害化学物質（規則第594条の2）

ジメチルスルホキシド[ジメチルスルホキサイド]

化学物質管理促進(PRTR)法：非該当

消防法：非該当

化審法：非該当

---

## 16. その他の情報

参照文献及び情報源

Globally Harmonized System of classification and labelling of chemicals, UN

JIS Z 7252 : 2025

JIS Z 7253 : 2025

Supplier's data/information

ICSC 国際化学物質安全性カード

本記載内容は、現時点で入手できる資料、情報データに基づいて作成しており、新しい知見によって改訂される事があります。また、注意事項は通常の取扱いを対象としたものであって、特殊な取扱いの場合には十分な安全対策を実施の上でご利用ください。

ここに記載されたデータは最新の知識及び経験に基づいたものです。安全性データシートの目的は当該製品を安全に取り扱って頂くための情報を提供するものです。ここに記載されたデータは製品の性能について何ら保証するものではありません。